

よくある特殊詐欺などの手口

オレオレ詐欺



親族や警察官、弁護士などを装い、事件・事故の解決金などを名目に金銭などをだまし取る(脅し取る)手口。
最近では、自動音声から始まり、指示に従うと何者かを装った犯人が電話に出て、言葉巧みにだます事例が増えています。

還付金詐欺



自治体や年金機構などの職員を名乗って電話をかけ、医療費などの還付金を受け取るために必要な手続きを装い、被害者にATMを操作させ、実際には犯人側の口座にお金を振り込ませる手口。

預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗



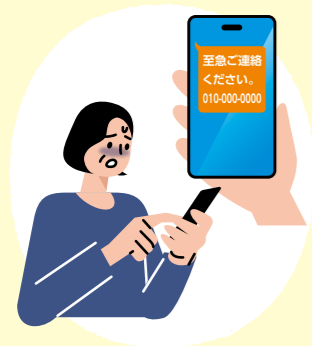
警察官や金融機関、百貨店などの職員を装って電話をかけ、キャッシュカードの交換などの名目で、警察官などになりすました犯人が自宅を訪問。被害者が目を離した際に、キャッシュカードなどを盗み取ったり(キャッシュカード詐欺盗)、だまし取ったり(預貯金詐欺)する手口。

副業名目の詐欺



インターネットで「誰でも稼げる」などの広告を表示させ、タップした被害者に個人情報を入力を求め、「振り込みをすれば報酬が割増しされる」「あなたのミスで損失が出た」などと振り込みを誘導(要求)し、金銭をだまし取る手口。

架空料金請求詐欺(未納料金名目)



インターネットサイト事業者や電話会社などを装い、メールなどで利用料金に未払いがあると通知。「本日中に連絡がない場合は法的手段に移行する」などと不安をあおり、表示された電話番号にかけよう誘導し、電子マネー利用権や現金をだまし取る手口。

架空料金請求詐欺(サポート名目)



インターネット閲覧中に「ウイルスに感染しています」などと偽の警告画面を表示させ、不安をあおり、表示された電話番号にかけよう誘導。セキュリティサポートなどの名目で、電子マネー利用権や現金をだまし取る手口。

SNS型投資詐欺



SNSなどを通じて投資を勧め、投資アプリをダウンロードさせる。うその利益を表示し、投資を継続させながら、投資やその他手数料名目で金銭をだまし取る手口。

SNS型ロマンス詐欺



SNSなどのやり取りを通じて関係を深め、さまざまな名目で金銭をだまし取る手口。
恋愛感情や親近感を抱かせて、うその身の上話を作り上げ、同情心に訴えて、金銭の援助を引き出す事例もあります。

自分は大丈夫と
思っていませんか?

高齢者だけじゃない

特殊詐欺 などにご注意を!

特殊詐欺などの被害が拡大しています!

特殊詐欺は、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座へ振り込ませるなどの方法により、不特定多数の人から金銭などをだまし取る犯罪です。その手口は、社会情勢の変化などに応じて、多様化・巧妙化が進んでいます。最近では、インターネットバンキング口座を作らせた上で、多額の預貯金をだまし取るケースも多くなっています。

また、SNSなどを使った「SNS型投資詐欺」や「SNS型ロマンス詐欺」の被害も急増しています。こうした被害は、電話からだけでなく、メール、SNS、インターネットなどから始まり、年代・性別を問わず、被害に遭うリスクが高まっているので、注意が必要です。

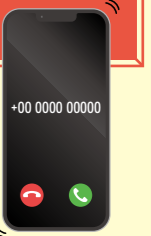


みやぎ防犯広報大使
萌江さん

被害に遭わないために

対策1 特殊詐欺の入口を封鎖する

番号表示サービスなどを活用し、「知らない番号には出ない、かけない!」「心当たりのないメールやSNSは無視!」を徹底しましょう。



今すぐできる! 固定電話対策

防犯機器を活用しよう

警察署では、65歳以上の方を対象に、特殊詐欺電話撃退装置を無償で貸し出しています。

また、県警や一部の市町村では、65歳以上の方を対象に、防犯機能付き電話機などの購入費の一部を補助する事業を実施しています。

国際電話利用契約の利用休止手続

最近、「+」[010]から始まる国際電話からの特殊詐欺が増加しています。海外との電話が不要な方は、発着信を無償で休止できます(対象:固定・ひかり電話)。
【国際電話不取扱受付センター】 ☎(0120) 210364 (平日午前9時~午後5時)

利用休止の
申込書は警察署などでも
配布しています



対策2 万が一、だまされた場合に備える

ATMでの利用限度額の引き下げ

ご自身でATMの一日当たりの利用限度額を下げることでできます。万が一、被害に遭った場合、被害を最小限に抑えることができます。

高額な現金は自宅に保管しない

タンス預金はせず、金融機関に預けましょう。安全性の高い定期預金を活用しましょう。

対策3 不安を感じたらすぐ相談する

日頃から特殊詐欺について話題にし、心配なときは遠慮せず警察に相談しましょう。

警察本部生活安全企画課 ☎022(221)7171(代表)